



常磐支部通信

2026.1.1 発行 NO.16

支部は「地域福祉の向上を図る」ため、次の事業を実施しています

- (1) 会員募集活動
- (2) 福祉ニーズの把握とボランティア活動の推進
- (3) 地域住民の福祉意識の啓発
- (4) 共同募金（歳末たすけあい募金を含む）運動への協力
- (5) その他本会の目的達成に必要な活動

〒310-0044
水戸市西原1-3-12
水戸市常磐市民センター内
水戸市社会福祉協議会
常磐支部

電話 029-233-7005（市民センター）
FAX 029-233-7005（同）
電子メール アドレス
syakyoutekiwa@gmail.com

「出会い ふれあい ささえあい 感謝とともに」

第4回「福寿のつどい」 10月18日 常磐小学校体育館で開催

対象者は今年75歳になられる方（ちいきルーキー）80歳の方（ちいきエース）85歳の方（ちいきマスター）90歳以上の方（ちいきレジェンド）の708人でした。式典には98人の方々にご参加いただき、常磐小学校吹奏楽部の演奏に耳を傾けビンゴゲームを楽しんでいただきました。

式次第

主催者あいさつ
来賓祝辞
小学生のお祝いのことば
小学校吹奏楽部の演奏
健康体操
ビンゴゲーム
カーネーションの贈呈

支部長あいさつ



長寿のお祝いを述べる小学生



小学校吹奏楽部の演奏



健康体操



ビンゴゲーム



カーネーションを贈呈



社協会費日赤社資 7/24, 25, 26

ありがとうございました

市民センターロビーで受領。
 ◎社協会費88万3400円
 ◎日赤社資72万4000円でした。これらは水戸市社会福祉協議会、日赤水戸支部に納めました。

赤い羽根共同募金 10/22, 23, 24

ありがとうございました

市民センターロビーで受領。
 ◎103万4600円でした。
 共同募金の事務局水戸市社会福祉協議会に納めました。

健康づくり体力測定 10/24

元気に生活を続けるため、バランスのよい身体能力があるかを見る測定で文科省の体力テストに準じています。市民センターで42人の方に参加いただきました。血圧、脈拍測定後、「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「開眼片足立ち」「10m障害物歩行」の後、理学療法士、看護師の健康相談を行いました。
 測定項目を増やし来年も継続、体力維持に資して行きます。

上体起こし



長座体前屈



ふれあい交流会 12/6

70歳以上1人暮らしの方々をご招待する「ふれあい交流会」を市民センターで12月6日開催いたしました。
 市民センターウクレレクラブの皆さんによる演奏や保健推進員の健康体操の後、食生活改善推進員に作っていただいた食事を召し上げていただきました。

食生活改善推進委員の献立の説明



保健推進委員の健康体操



子供会活動助成

子供の健全育成を目的に単位子供会が開催する行事に年1回1万円以内の助成を行なっています。

子供会に加わっていない子供たちも参加できる活動も対象です。左のQRコードで開催日の1か月前までに申請してください。申請書は市民センターにもあります。



**常磐人（ときわびと）の常磐づくりを応援する
常磐人材情報バンク登録者の募集**

誰もが「常磐人（ときわびと）」として繋がる新たな魅力ある常磐づくりを目指して人材を募っています。
 「常磐」を愛する皆さんがすべて常磐の人材です。

特別な資格は必要ありません。自分の経験や能力を生かして、また、イベントの企画・運営・準備などのスタッフでも常磐を応援したいとお考えの皆様にご参加をお願いいたします。下のQRコードから申込み出来ます。締め切りはありません。

※ 下記登録者の派遣を希望する団体は市民センターに申し込みください。

氏名	分野
馬場耕一	バルーンアート
白井文恵	茶道 表千家
川崎学	武術・格闘技(空手) その他運動(チェアヨガ)
井上直美	英語・英会話
荒川友勝	家庭菜園・調理・防災ボランティア
清水祐司	イベントで手紙の書き方を指導、防災士
金澤多恵子	茶道 石州流
小林富雄	歴史(常磐・水戸) イベント運営・管理
松本悦子	電話対応・接遇マナー 余暇活動(健康体力維持活動)
塩畑翔	イベント事務・広報 出産 歴史 文学 地理
飯沼隆志	卓球基本技術習得等のサポート
大垣智子	福祉家庭生活(保育) フラワーアレンジメント
塩畑貴志	イベント情報(IT関連自営) 生涯学習(社会教育士)
打越美和子	詩吟 筑前琵琶

7/27 夏まつりバルーンアート 馬場耕一さん



12/7 松が丘高齢者クラブ 野点 白井文恵さん



【編集後記】 謹賀新年 皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

今号の俳句「日輪は古びて廻り年新た」 高浜虚子 松山生まれの俳人 正岡子規に兄事

■支部通信は年2回1月と7月に発行し、町内会を通じて各戸に一部配布しています。次回は7月1日発行

■支部通信題字 書家小室孝邨氏(西原住)